

# 「こども110番の家」対応の手引き

## 「こども110番の家」活動とは

こどもたちが、安全に暮らし、安心して遊べるよう、地域ぐるみでこどもたちを守っていく活動です。こどもが、知らない人に追いかけられたり、しつこく話しかけられたりして助けを求めてきた場合には、皆様の事業所・店舗・居宅において保護するとともに、必要に応じて警察(110番)、救急車(119番)、学校、保護者、江東区青少年課に通報・連絡してください。

## 「こども110番の家」ステッカー掲示のお願い



ステッカーは、玄関ドアなどのよく見える位置に貼ってください。最適な位置は、こどもの目線の高さです。不審者に

**「ここは地域の目があるから悪いことはできない」**  
と思わせる効果もあります。



江東区観光キャラクター  
コトミちゃん

## 不審者が追いかけてきたら・・・

- 1 **大声をあげて、周囲に知らせましょう。**  
大きな声で、となり近所に応援や110番通報を頼んでください。
- 2 **その場で不審者を取り押さえようとするのはやめましょう。**  
相手が動揺して、危害を加えようとする場合があります。  
あなたとこどもの安全を最優先に考えてください。
- 3 **不審者を刺激しないで、時間を稼ぎ応援を待ちましょう。**

# こどもが助けを求めてきたら

## 1 こどもを保護しましょう

こどもが助けを求めてきたら、家の中に入れ、鍵をかけるなどしてあなたとこどもの安全を確保してください。まず自分自身があわてず落ち着いてください。

## 2 やさしい言葉をかけ、こどもを落ち着かせましょう

こどもを安心させるために、「もう大丈夫だよ」などとやさしく声をかけて落ち着かせてあげてください。

こどもがケガをしている等、必要な場合には、救急車(119番)の要請をお願いします。



## 3 こどもから話を聞きましょう

こどもから、何があったのか話を聞きましょう。

### 確認事項

- ① 「何 が」 あったのか
  - ・連れ去られそうになった
  - ・つきまといを受けた
  - ・身体を触られた
  - ・声をかけられた など
- ② 「い つ」 あったのか (何時何分頃)
- ③ 「どこで」 あったのか (住所や目印になるもの)
- ④ 「どんな」 様子・状態か (こどものケガの有無など)
- ⑤ 「不審者」 について (確認できる範囲で)
  - ・どんな人か (性別、年齢、服装)、どんな車か (ナンバー、車種、色) など
  - ・まだ近くにいるのか、逃げたのか (逃げた方向) など
- ⑥ 「こども」 の名前、住所、保護者の連絡先 (電話番号)

## 4 110番に通報しましょう

### 通報内容

- ① こちらは「こども110番の家」の〇〇 (氏名、店名等) です。
- ② 住所は〇〇です。
- ③ 電話番号は〇〇です。
- ④ 後は上の③の確認事項について、警察からの質問に答えてください。

## 5 こどもの保護者・学校に連絡しましょう

保護者または学校に引き取りを依頼してください。

※家族や先生が来るまで、一人でこどもを帰さないでください。

※家族や先生が到着したら、相手を確認してこどもを引き渡してください。

## 6 江東区青少年課に連絡しましょう ☎3647-9111(代表)

